

国際版画美術館の催し
ピラネージ版画展2008
 未知なる都市の彼方へー展

問 ☎726・2771



「トレビの泉」1751年
 380x550mm エッチング
 町田市立国際版画美術館所蔵



「ボボロ広場」1750年
 404x547mm エッチング
 町田市立国際版画美術館所蔵

ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ(1720・78)はイタリアのヴェネツィア近郊で生まれ、ローマで活躍した版画家です。本展では迫力溢れる傑作と、はるか古代のエジプトやローマから遠くアジアまで、まだ見ぬ都市へと空想を馳せ、建築や装飾にその粋を結実させた版画や書籍、約200点を一堂に展示します。

過去へのまなざし
 ピラネージは熱心に考古学的な調査をしました。ここでは20代に制作された瑞々しい遺跡集、研究成果をまとめた大作『ローマの古代遺跡』などを紹介します。

彼方へのまなざし
 見るものを幻想の世界へと誘う特異な空間を描いて後世の文学者らに大きな影響を与えた傑作『牢獄』全16点などを展示します。

28歳から晩年までかけて名所を描き続けた『ローマの景観』から37点を現地写真も交えながら展覧します。

会期 10月4日(土)～11月24日(祝)
 月曜休館(10月13日体育の日は開館、14日は休館、11月3日文化の日は開館、4日は休館、11月24日勤労感謝の日は開館、25日は休館)

会場 同館・企画展示室
 観覧料 一般800円、高校・大学生600円、65歳以上の方400円、中学生以下無料

初日(10月4日)と11月3日文化の日は無料
 開館時間 平日 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)、土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時30分(入館は午後5時まで)

関連催事

講演会 「ピラネージの旅 ヴェネツィアからローマへ」
 直接会場において下さい。

日時 10月11日(土) 午後2時～3時30分
 会場 同館講堂

定員 200人(先着順)
 講師 静岡県立美術館主任学芸員・新田建史氏
 手話通訳付き。

館長スペシャル・トーク

11月8日(土) 午後2時から40分程度 観覧券をご用意のうえ2階展示室入口にお集まり下さい。

学芸員によるギャラリー・トーク
 期日 10月5日、12日、19日、11月2日、16日(いずれも日曜日)
 午後2時から40分程度 観覧券をご用意のうえ2階展示室入口にお集まり下さい。

学芸員によるスライド・レクチャー

日時 10月13日(祝) 午後2時～3時
 会場 同館講堂

美術館で語りあおう

「鑑賞のための静けさ」よりも作品をめぐる会話を楽しんでいただきます。小さなお子さん連れの方も気兼ねせずにご参加ください。

期日 展覧会初日(10月4日)を除く会期中の水・土曜日

「町田市の保健所設置についての基本的な考え方」
皆さんのご意見をお寄せ下さい!

市では健康づくりや健康危機管理を推進するため、2011年4月に都から保健所を引き継ぎ、市としての保健所を設置、運営することを中期経営計画の重点事業に掲げています。

このたび、市としてどのように保健所を設置していくかについて「町田市の保健所設置についての基本的な考え方」を策定することになりました。策定にあたっての参考とさせていただきます。皆様からのご意見を募集します。

問 保健所政令市準備課 ☎724・4017

イタリアフェア

本展開催に併せ、町田商工会議所・公民館・図書館との共催によりイタリアの食や文化に関するイベントを行います。詳細は本紙9月11日号、町田市ホームページまたはブログラムをご覧ください。

同時開催
 『池田満寿夫 愛と工口スの過程』
 会期 10月1日(水)～12月23日(祝)
 会場 同館・常設展示室

「町田市の保健所設置についての基本的な考え方」の概要

市民一人ひとりが主体的な健康づくりを進め、充実した人生を過ごすことは、活力ある地域社会の形成に欠かせない要因です。また、家族、地域、企業、行政がその健康づくりを支援し、生涯を通して、健康で過ごせるよう環境づくりを進めていくことが重要です。

- (保健所設置の理念)**
 笑顔あふれる いきいき健康都市！
 ～健康寿命日本一をめざして～
- (保健所設置の意義)**
 安心な毎日を送るための健康危機管理ネットワークの核として
 自助・互助・公助の健康づくりの推進エンジンとして
 総合的な健康まちづくりのコントロールタワーとして
- (保健所設置の基本的方向性)**
 市民ニーズに基づく、効率的・効果的な保健衛生行政を推進します。具体的には次の5つとなります。
 そのえる 市民・地域と連携した健康危機管理体制を推進します。
 つながる 地域に密着した保健活動を展開します。
 ひろがる 企画調整機能の発揮による効果的な事業を展開します。
 ささえる ライフステージに応じた、総合的な保健医療福祉サービスの提供を目指します。
 すずめる 快適で安心できる生活環境先進都市づくりを推進します。

(町田市が行う保健所業務)
 保健所の業務は多岐にわたり、約80種類、約1600項目が存在するとされています。市では東京都が行っている保健所業務をそのまま引き継ぐのではなく、市民ニーズ・地域の特性・利便性の向上などの視点で、市として実施する保健所業務を判断していきます。

(保健所の財政)
 町田市独自の事業展開を行うためには財政的裏づけが不可欠です。町田市は、東京都に対し強力な支援を要請していきます。

ご意見提出方法

ー募集期間ー

9月22日(月)～10月21日(火)

ー資料の閲覧及び配布ー

「町田市の保健所設置についての基本的な考え方」は、町田市ホームページのほか、以下の窓口で閲覧及び資料の配布を行っています。

- ・保健所政令市準備課(市役所森野分庁舎4階)、市民相談室(市役所本庁舎1階)、健康課(健康福祉会館1階)、市政情報やまびこ(市役所中町分庁舎1階)、市民協働推進課(町田市民フォーラム3階)
- ・各市民センター、木曾山崎センター、玉川学園文化センター
- ・各市立図書館

ー提出方法ー

郵送 〒194-0022、森野1-33-10、保健所政令市準備課あて
 ファクシミリ ☎724・3071
 電子メール mcity260@city.machida.tokyo.jp
 窓口への提出 保健所政令市準備課(市役所森野分庁舎4階)ほか上記の各資料の配布窓口へ(閉庁日は除きます)。

ー注意事項ー

- ・書式は自由ですが、住所、氏名、連絡先をご記入下さい。
- ・電話、窓口での口頭によるご意見は、お受けできません。
- ・ご意見への個別の回答は行いません。
- ・公序良俗に反するもの、特定の団体・個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。
- ・寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、個人情報を除き、11月下旬に公表します。

国際版画美術館
第4回
銅版画一日教室
エッチング

銅版の代表的な技法のひとつ、エッチングの初歩を楽しく学びませんか。

日時 10月25日(土) 午後1時30分～4時30分
 内容 12x9cmの銅版を使った単色作品
 会場 同館版画工房
 講師 同館学芸員

定員 12人(市内在住及び過去5年同館主催の講座を受講されていない方優先で抽選、結果は郵送します)
 費用 1200円
 申し込み 電話またはEメールで9月30日までに町田市コールセンター(☎724・5656、Eメール5656@mcity260@city.machida.tokyo.jp)へ
 講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(任意)をお知らせ下さい。
 問 国際版画美術館 ☎726・2889

10月1日は「浄化槽の日」
環境にやさしい
快適な生活を実現

浄化槽法の3つの義務を果たすことで、環境にやさしい快適な生活を実現しましょう。

保守点検=都に登録のある専門業者と契約し年3回以上の定期点検等を行います。

清掃=市の許可を得た業者に依頼し、年1回以上の清掃作業を行います。公共下水道が供用開始になっていない地区には、清掃費用の一部を補助する制度があります。

法定検査=都の指定する機関「(社)東京都生活水環境システム協会」が検査を行い、維持管理状況を適正に判断します。なお、下水道接続等により浄化槽の使用を廃止した場合には、30日以内に届出をお願いします。

問 東京都多摩環境事務所廃棄物対策課 ☎042・528・2692、町田市業務課 ☎722・2752